

下町南沢 土石流対策事業

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現
施策3：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

事業概要

- 所在地：下仁田町下仁田
- 溪流名：鏡川支川 下町南沢
- 事業内容：砂防堰堤 1基、溪流保全工
- 全体事業費：約2億円
- 事業期間：平成26年度～令和3年度（8年間）
- 保全対象：人家35戸、要配慮者利用施設1施設
国道

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくりました

地元の
の声

- ・大雨の時は山から水と土砂が流れ出てくるので不安。（近隣住民）
- ・近年の大雨被害のようなことが起きないか心配。（近隣住民）

成果を示す項目	実施前	実施後
保全される要配慮者利用施設	0施設	1施設
保全される人家	0戸	35戸

実施前

- ◆溪流が荒れた状況にあり、土石流が発生するおそれがあります。

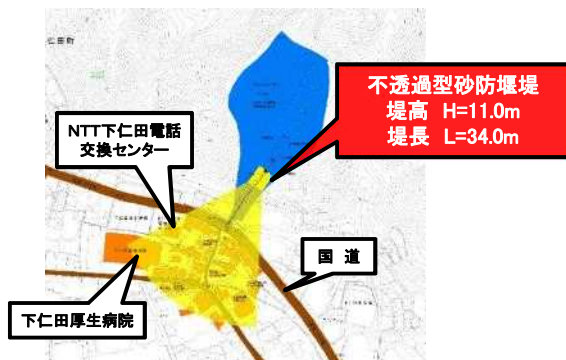


実施後

- ◆砂防堰堤を整備することで、大雨などによる土石流の被害のリスクを軽減しました。

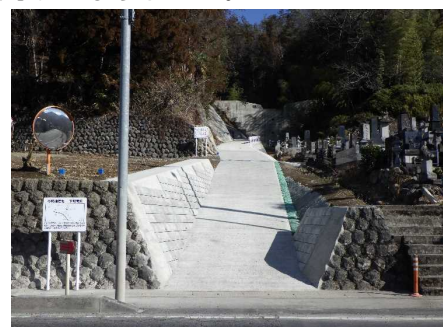


事業の進捗状況（R3年度完了）



今、何をしているか

令和3年度で、砂防堰堤の管理用道路が完成し、事業完了となりました。



事業のすすみ具合

事業開始 ● ● 事業完了